

令和2年度
大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 令和2年10月6日(火)

開催場所 : 舞洲消防訓練用地

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会



主 催

大 阪 府
大阪府高圧ガス地域防災協議会

後 援

大 阪 市 消 防 局
高 圧 ガ ス 保 安 協 会
近畿高圧ガス地域防災協議会連合会

協 賛

一般社団法人大阪府高圧ガス安全協会
一般社団法人大阪府LPガス協会
大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会

令和2年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 開催日 令和2年10月6日(火)
2. 開催場所 舞洲消防訓練用地
(大阪市此花区北港緑地2丁目1番15号)



3. 令和2年度訓練参加者（敬称略・順不同）

- (1) 訓練消防本部
大阪市消防局
- (2) 訓練実施警察署
大阪府此花警察署
- (3) 訓練実施事業所
9事業所
- (4) 参加消防局等
大阪市此花消防署、豊中市消防局
- (5) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局
経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府危機管理室消防保安課
高压ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高压ガス安全協会、
(一社)大阪府LPガス協会、大阪高压ガス熔材協同組合、
大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高压ガス地域防災協議会

参加者数 132名

4. 目的

高压ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高压ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場に状況を想定し、高压ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防本部・警察署、高压ガス指定防災事業所、大阪府高压ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高压ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 訓練等実施項目

- (訓練) (担当事業所等)
- 第1部 AED（自動体外式除細動器）操作指導 (大阪市消防局)
- 第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練
(大陽日酸ガス&ウェルディング(株)、高压ガス工業(株))
- 第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動と応急処置訓練 (大丸エナウイン(株))
- 第4部 一般ガスローリ路上災害時の応急処置訓練 (大阪市消防局、
大阪府此花警察署、大陽日酸(株)、大陽液送(株))
- (実験)
- 第1部 支燃性ガス（液化酸素）による燃焼実験 (日本エア・リキード(同))
- 第2部 エアゾール爆発実験 (エア・ウォーター(株))
- 第3部 可燃性ガス（LPガス、水素ガス）燃焼比較実験
(岩谷産業(株)、岩谷瓦斯(株))

開会挨拶

令和2年10月6日（火）

大阪府 危機管理室 消防保安課

参事 田中利彦

大阪府危機管理室消防保安課参事の田中です。令和2年度大阪府高圧ガス防災訓練の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

はじめに、本年の訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような見学者の受け入れは行わずに実施しております。

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないなか、訓練に参加される事業所をはじめ、大阪市消防局、此花警察署、並びに、大阪府高圧ガス地域防災協議会など関係者の皆様のご尽力により、本訓練の開催実現にこぎつけられたこと、また、日頃から皆様が連携し、事故等に対応いただいていることで、重大な事象に至らないと考えており、心より感謝を申し上げます。

今月の23日から29日までは高圧ガス保安活動促進週間です。スローガンは『備えよう 想定外を 想定し』となっています。想定外の出来事は、事業所内だけでなく自然災害等の外的要因も考えられます。日常よりそれらの外的要因についても想像しておくことが大切です。

今年7月の福島県でのLPガスの爆発事故では尊い命が失われ多数の負傷者がでました。国や本府から、関係業界団体にガスの取扱いに関する注意喚起の文書を発出させていただいたところですが、高圧ガスは、産業用から医療用まで人々の生活を豊かにする一方で、使用方法の小さなミスや少しの油断で、大惨事に至る危険性を合わせもっています。

本日の訓練では、高圧ガスへの応急対応訓練や様々な高圧ガスの燃焼実験が予定されています。関係機関との連携を深められ、高圧ガスの性質や取扱いを学べる貴重な機会ですので、本訓練での経験を今後の活動に活かしていただきますようお願いいたします。

また、今回は、訓練の様子を撮影し、後日、訓練映像を配布する予定です。体感はできませんが、より多くの方に繰り返しご覧いただくことができますので、高圧ガス事故の防止と自主保安意識の向上に役立てることができるものと考えております。是非とも活用をお願いいたします。

大阪府としては、高圧ガスを取り扱う皆さまの自主保安体制の確立の推進、消防や関係機関との連携による迅速かつ適切な防災措置を行える体制の整備に全力で取り組むことで、府域全体にわたる災害対応力の強化を図ってまいりますので、引き続き、皆さまのお力添えを重ねてお願いいたします。

はなはだ簡単ではございますが、私からのあいさつとさせていただきます。

訓練本部長挨拶

令和2年10月6日（火）

大阪府高圧ガス地域防災協議会

会長 山本 浩司

ただ今、ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業の山本でございます。

本日、ここに令和2年度大阪府高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僭越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、昨今の情勢につきましては、既に皆様深くご認識かと存じますが、本年度の防災訓練は、見学者の受け入れは行わずに実施しますことを、先ず以ってご報告申し上げます。

訓練実施に当りまして、関係官庁及び団体のご意見、ご指導を頂戴し、何よりも先ず公衆の安全やその維持、継続の観点から、訓練の必要性をご勘案頂き、更に後援並びに協賛を頂きましたことに深く感謝申し上げます。また、訓練実行委員会の方々が、熱心に協議・検討を重ねられ、実効ある訓練実施内容に構築されましたご苦勞に対し、改めてこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。特に具体的な計画立案に当りまして、大阪市消防局、此花警察署から、丁寧なご指導を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、本年度府内の所轄消防署等からの要請による指定防災要員の出動件数は、更に減少し9月末の時点で1件となっております。出動の状況は、消防署からの火災による緊急出動要請があり、指定防災事業所が火災現場へ出動し、消防署の要請・指示に従って防災活動を行い、高圧ガスの事故防止に協力した内容であります。これは、訓練等を含めた常日頃の防災活動の成果であり、引き続き事故防止のための活動を継続していきたいと思っております。

本日の防災訓練は、まず初めに大阪市消防局より「AEDの操作指導」を受けます。この「AED」を使用することによって多くの命が救える可能性があり、誰しも「バイスタンダー」になりえることを思えば、知識習得に努めていただけたら幸いです。

次に、「緊急通報連絡訓練」も含めた、アセチレンガス・LPガス漏洩時の応急処置訓練が計画されています。

そして最後に大阪市消防局並びに此花警察署のご協力を得まして、「一般ガスローリ路上災害時の応急措置」の総合訓練があります。

また、高圧ガスの性質を知る各種の実験をご覧頂く事によって、高圧ガスの事故実態の把握、防災器具の正しい取扱いの方法を習得するなど、事故災害の拡大を防止する重要な内容で構成されています。

本年度の防災訓練は異例の開催となりましたが、今後共積極的に参加し、実際の事故・災害の防止に備えて頂くと共に、地域防災体制の連携を深めて頂きまして、高圧ガスによる事故・災害撲滅のために、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、私のあいさつとさせていただきます。

令和2年度 大阪府防災訓練

令和2年10月6日（火）

舞洲消防訓練用地

開会式



訓練の部

第1部 AED操作指導



第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練



第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練



第4部 一般ガスローリ路上災害時の応急処置訓練



実験の部

第1部 支燃性ガス（液化酸素）による燃焼実験



第2部 エアゾール爆発実験



第3部 LPガス・水素ガス燃焼比較実験



閉会式

講評

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部
支部長 橘 幹広 様



あとがき

大阪府高圧ガス防災訓練は、今年で45回を迎えることができました。これも偏に皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後共一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年度の訓練は、新型感染症拡大防止の観点から、例年になく見学者の受け入れをお断りして実施いたしました。

訓練実施につきましては、関係官庁及び団体のご意見を頂戴し、公共の保安とその維持、継続を優先するべきというご指導のもとに、関係者一致団結して実現に漕ぎ着けたものであります。

特に、経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪市消防局、大阪府此花警察署、高圧ガス保安協会近畿支部、近畿高圧ガス地域防災協議会連合会のご支援を得て、実りある訓練を実施することができました。

また、訓練実施場所として、大阪市消防局から大阪市此花区北港緑地内の舞洲消防訓練用地をご提供いただきましたことにお礼申し上げます。

訓練内容につきましても、AED（自動体外式除細動器）の操作方法やその重要性を懇切丁寧に説明いただきました。

高圧ガ스로ーリの路上災害時の訓練に関しましては、大阪市消防局、大阪府此花警察署のご協力のもと、緊張感をもって、その合理的且つ迅速な対応を共有することで、大きな収穫を得ることができました。

また、参加頂きました事業所の経験に基づく創意工夫と真摯な姿勢に敬意を表します。

本年度の防災訓練は、公聴による公共の保安意識拡大の点におきましては制限的でありましたが、参加者の熱意はより大きなものを感じることができたことが今後の糧となるでしょう。

防災訓練の本来あるべき目的を早期実現することが望ましく、今後なお一層の連帯、連携を図っていくと共に、コロナ禍等の社会情勢の変化への対応などを考慮した開催運営や情報配信方法につきましても検討してまいります。

参加頂きました関係官庁、関係団体並びに事業者の皆様には衷心よりお礼申し上げます。